

荒川公園周辺再整備基本計画（案）説明会の概要

1 日 時 令和5年6月29日（木）19時00分～20時45分

2 場 所 荒川公民館 大ホール

3 参加者 58名

（市出席部課：総合政策部、公園緑地課、スポーツタウン推進課）

4 質疑応答

【質疑】

- ・ 新体育館に防災機能を備えることは安心だが、今の体育館の規模では不都合があるのか。今の場所に今の規模でもよいのではないだろうか。

【回答】

- ・ 現在の体育館には諸室やトイレ等が少なく、また、近隣住民の避難場所とすることも考えると、現在の規模ではなく本計画案の規模とすることを想定しています。

【質疑】

- ・ 今の体育館は昔から使用しており、現在も使用している。シャワー室が少なく、トイレはようやく洋式化した設備であり建て替えは賛成。ただし、見るスポーツについて、年間7～8日の興行には疑問。市内のくまがやドームを見るスポーツとして考えてはダメなのか。新体育館建設中の利用者、特に学生などはどうするのか。荒川公園の施設や遊具のリニューアルを優先してほしい。

【回答】

- ・ 市民利用を優先する計画のため、本計画案では興行を7～8日としています。
- ・ くまがやドームは県有施設であり、県とは現在も連携しています。くまがやドーム体育館は席が3面なので興行には向かないと聞いています。
- ・ 建設中の利用については、他の施設を案内することになると考えています。ご理解いただければと思います。
- ・ 公園については、遊具等を含め、体育館とともに再整備を行う予定です。

【質疑】

- ・ この場所に建てるのが適切か。台風19号の際には石原にある商業施設駐車場に避難した。体育館には避難しないと思う。近年のゲリラ豪雨等による雨量を考えて見直してほしい。体育館の建て替えは賛成だが大きいもの不要。体育館でなく、アリーナが必要なのか。駅から体育館の道路は狭く、駐車場も少ない。また、新体育館は子どものためとのことだが、費用は子どもの負債になってしまう。

【回答】

- ・ 場所は新たな用地取得費が発生しないことや駅から近いことから、本計画を進めています。
- ・ 防災面では、計画地の近隣には住民が多いこと、熊谷駅利用者の避難場所とすることを踏まえた計画を検討しています。
- ・ 体育館とアリーナの考え方の違いですが、色々な考え方がありますが、フロアの四方を観客席とする計画なのでアリーナと表現しています。
- ・ 事業費は、PFIの手法によりコスト削減に向けて努力します。

【質疑】

- ・ 駅利用者も想定とのことだが、水害時に駅から歩けるか。場所的に水害時をよく考えてほしい。

【回答】

- ・ 災害は、水害だけでなく地震なども想定しています。
- ・ 国交省 HP（浸水ナビ）では、体育館敷地における最大浸水深が約 1.3m となっていますので、この数値以上を目安に計画します。

【質疑】

- ・ 3,500 席では少ない。現在の体育館は冷房が無く、夏は学生の大会もできない。なぜなら、冷房設備が無いなか大会を開催し、熱中症にかかってしまうようなことがあったら、大会等の運営者として責任が取れないからである。学生大会の準決勝、決勝では保護者等の席がなく人数制限している。諸室も少ない。他自治体は新しい市民体育館を建設しており熊谷は遅い。大会などの運営側からすると、高校、大学生等は公共交通機関を利用して来場するので、駅から近いことは大変喜ばしい。

【回答】

- ・ 駅から近く、敷地的に 3,500 席程度が精一杯であることをご理解いただければと思います。

【質疑】

- ・ 新体育館はなぜこの規模なのか。体育館の規模はこのままがよい。熊谷スポーツ文化公園に体育館があり、大規模大会は県に任せるべき。市として人口減が激しく支出を抑えるとのことから、公共施設の統廃合計画があり、小中学校の統廃合も検討されているなか、3,500 席規模の体育館が本当に必要か。年間 1.2 億円の赤字も疑問である。体育館の建て替えは賛成。市民の意見を聞き、住民投票してほしい。学校や公民館は残してほしいし、住民の納得する形で進めてほしい。

【回答】

- ・ 熊谷スポーツ文化公園の体育館は、バレー 4 面、バスケット 3 面です。新市民体育館ができれば面数が 2 倍になり、大会誘致に優位になります。また、市内だけで大規模大会を開催することができ、地域経済の活性化につながると考えています。

【質疑】

- ・ 本当にイベントの誘致が必要か。イベントは他自治体で実施されればよいと思う。体育館は市民が使いやすい規模、災害時に使える規模、さくら祭りなどに貢献できるような施設でよいのではないだろうか。

【回答】

- ・ 興行だけでなく、学生等の大会も誘致したいと考えています。県外、市外から本市への来訪が増えれば、地域経済の活性化につながると考えています。

【質疑】

- ・ 公園サポーターとして、毎日公園を使用している。当初は体育館が公園の真ん中の計画案だったが、東側に移り安心した。騒音や渋滞対策をクリアにしてほしい。駐車場が少ないので荒川河川敷駐車場への計画を示してほしい。公園はみんなに使いやすいものとし、木や慰霊塔を残し、遊具やグラウンドゴルフ場、こどもの水遊び場、SLに触れることができる場も整備してほしい。

【回答】

- ・ ご意見は参考にさせていただきます。

【質疑】

- ・ 学童（荒川児童館）の配置はどうなるのか説明が欲しい。桜木小学校には学童がひとつしかなく、定員に達している。また、小さな子どもの遊び場が奪われており、野球、フットサル、パラスポーツ、ペタンクなど、休日に遊べる場所も少ない。子どもが集う広場を設けてほしい。

【回答】

- ・ 荒川児童館は担当課と移設を含めて調整しておりますが、現時点で詳細は決まっておられません。子どもの遊び場などについては、ご意見を参考にさせていただきます。

【質疑】

- ・ 体育館を使用しているが、アリーナにする必要はない。暑くても練習はできる。公園の慰霊塔やSL、自然はこのまま残してほしいし、このままでも不自由がない。民間委託により、使用料金が上がれば、子どもの教室の月謝も高くなるのか心配。学童は、自分自身が小学生だった時も入れなかったもので、よく考えてほしい。他の場所に建設することも検討してほしい。

【回答】

- ・ ご意見は参考にさせていただきます。

【質疑】

- ・ バスケットの指導をしている。子どもたちにプロや全国大会等、レベルの高い大会を観せることは、非常に重要なことと考えている。次世代の子どもたちのこともよく考えて計画を進めてほしい。ラグビーW杯時に試合観戦した子ども達の目の輝きは忘れられない。

【回答】

- ・ 次世代の子どもたちへのスポーツ振興のため、計画を進めていきたいと思っております。

【質疑】

- ・ 体育館の建て替えは賛成。防災拠点だが、洪水時に川が近い施設には逃げない。民間委託とのことだが、災害時の対応は民間が決定するのか。他自治体では災害時に民間が運営する公共施設（体育館）が開放されなかったとの事例もある。災害対応を民間に委託するのか。行政はマネジメントできるのか。生産人口が減少傾向のなか、この規模が必要か。全国大会が駅近ということで本当に呼べるのか。市議会では5名の議員が質問し、パブリックコメントにも意見があったが、意見交換が十分ではないと思う。計画を一度立ち止めることはできないのか。

【回答】

- ・ 現在は計画段階なので、災害対応時の対応は今後決定する受託業者と検討します。
- ・ 大規模大会は市スポーツ協会などと連携して誘致する予定です。
- ・ 現体育館の老朽化が進んでいることから、計画自体は進めていきたいと思えます。

【質疑】

- ・ 市民体育館敷地内のみを利用する体育館ではなぜダメなのか。

【回答】

- ・ 配置は決定ではないため、様々な事を考慮しながら検討していきます。
現市民体育館で不足している諸室や利用者の方の滞留スペース等を検討し、決定していきたいと考えています。

【質疑】

- ・ 荒川公園と市民体育館の間の道路を廃道として、花火大会で事故が起きた場合誰が責任をとるのかはっきりしてください。

【回答】

- ・ 内容によりますが、原則主催者の責任になると思われれます。

【質疑】

- ・ 少しだったら北側の住宅の方を犠牲にしても良いと考えているのか。

【回答】

- ・ 近隣住民の方への配慮は必要と考えており、そのように考えておりません。

【質疑】

- ・ 地方創生拠点整備推進交付金が使えない理由がありますか。

【回答】

- ・ 地方創生拠点整備推進交付金が使えない理由はありません。

【質疑】

- ・ 規模を小さくする以外に維持費を抑える方法がありますか。

【回答】

- ・ 今後も他事例等を調査し、研究していきます。

【質疑】

- ・ 重要な変更なので再度パブリックコメントをしてもらえますか。ダメな場合は理由を答えてください。

【回答】

- ・ パブリックコメントの再度の実施については、現時点では想定しておりません。

【質疑】

- ・ 15年度施設修繕費は3億4500万円ですみますか。

【回答】

- ・ 機器等の耐用年数によりますので、予防修繕をしながら機器や設備等が長期間使用できるよう努めていきます。

【質疑】

- ・ オープンスペースの屋外の騒音の対策について、なんでもありの賑わい空間の設置と運営計画に不安があります。

【回答】

- ・ オープンスペースの利用について、近隣住民への配慮を十分考慮するよう、利用者等に助言していきます。

【質疑】

- ・ 供用後の騒音対策について、市が責任をもって対応してもらいたい。
- ・ ステージの配置や音響の広がる方向、スピーカーの向きの工夫は当然ですが、周波騒音や観客入退場や搬入の際に発せられる音についてもよく考えた配置・運営計画を提示してください。

【回答】

- ・ 騒音対策等については、影響が少なくなるよう検討していきます。

【質疑】

- ・ 駐車場について、駐車場を探して駅周辺を彷徨う車の列を作りださない設計をしてください。
- ・ 熊谷駅南通線など近隣のゾーン30に車両が入りこむことない道路設計・アクセスマップの作成をお願いします。

【回答】

- ・ 大規模なイベント時には、駐車場は役員等の利用を想定されることから、来場する方には近隣駐車場を使うよう主催者に助言していきます。

【質疑】

- ・ 振動対策について、想定される懸念と対応策を目標数値も併せて公開してもらいたい。

【回答】

- ・ 振動対策は、騒音対策同様に検討していきます。

【質疑】

- ・ 現市民体育館及び荒川公園敷地内にかかり、家屋倒壊等氾濫想定区域であり、水害が大きく懸念される場所だからこそ、地震と水害両方に対応した建築物を建ててください。他市では、同じレベルの家屋倒壊等氾濫想定区域に施設を計画していましたが、防災拠点としてハザードマップを鑑み建築予定とする場所の変更を発表しました。

【回答】

- ・ 熊谷駅周辺には、多くの方がお住まいであり、水害や地震時に避難できる場所の確保が必要であると考えています。また、帰宅困難者の方の受入施設としても活用を検討していきたいと考えています。